平 成 31 年 度

(令和元年度)

事業報告書



目 次

概	要	••••	1ページ
文化・レクリエーショ 妹 背		• • • •	2 ページ
屋外スポーツ振 ドラゴン	, v v -1.v	••••	4 ページ
健康づくり・屋口スポーツも	内スポーツ振興事業 センター	••••	6ページ
スポーツジム&ス岡屋ふれあいこ	タジオ プラザ		
産業研修	センター	• • • •	12 ページ
農村運	動広場	• • • •	14 ページ
施設利用。	人数推移	••••	15 ページ

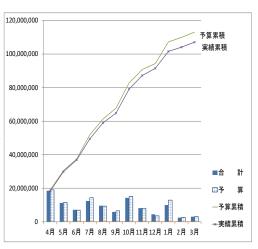
平成31年度(公財)竜王町地域振興事業団 事業報告

【総 括】

新体制にてスタートした平成31年度においては、記念すべき令和 元年度であったが、総収入においては諸要因が重なり前期比は増加 したものの予算比では未達となった(右図・下表)。

これは昨年末から猛威を振るっている「新型コロナウイルス感染症」 の影響を第4四半期に受けており、また予てから懸案であったハット の音響工事改修による施設利用の制限が主な要因である。

尚、収支面は 費用圧縮努力・修繕費(事業団負担)減少等により、 昨年度を上回る成果を残せた。その結果「修繕準備金引当」1,000 万円を前年に続き計上できた。



結果としては概ね順調であるが、上記の「新型コロナウイルス感染症」の拡大は令和2年度に本格化 しており、収束時期が見えない中で、今後の事業団の在り方を考える重要な時期となっている。

<事業運営面>

- 1) 全期を通して、台風等の悪天候により週末開催の各種イベントの中止、妹背の里の集客に影響を受け、事業運営面に支障を来たした。主だった自主事業(各種スクール事業・ハットの夢発信事業・妹背のイルミ事業等々)は大過なく遂行できたが、平成31年度で運営を見直す事業(観月事業・イルミネーション事業)については、今年度から新たな展開が必要である。
- 2) 積上げてきた事業・大会を継続すると共に、マンネリ化から脱局すべく次年度の方向性を考慮しながら実施。
 - ・コミュニケーション能力とリーダーシップスキルの向上を目指したサッカー教室の開催と今後 の事業拡大を指向。
 - ・2024 滋賀国スポ開催に向けて「第2回ボルダリングチャレンジカップ」の共催と令和2年度 から本格的に始まる国スポ準備のため竜王町教育委員会との連携強化。
 - ・スポーツセンターでは Enjoy シリーズ拡充や新規教室の開講等 幅広い層の受入れに注力。
- 3) 屋根付きドームの有用性を広くPRし利用促進するため、大阪・奈良のイベント企画会社に営業。

<構内整備・業務改善面>

- 1) 予てからの懸案事項であったハット音響設備については、令和2年3月、新たに海外の大型スピーカー6台で更新され今後の活用が期待できる。
- 2) 昨年末に急遽ハット照明盤が故障するが、同時期に音響設備の工事があったため、少ない負担にて修繕が完了する。
- 3) 費用削減面では、関西電力㈱の特約割引率を上げることで今年度の電気料金削減に貢献する。

● 令和元年度 収入(施設利用料+振興事業収入)と 指定管理料

(円・%)

年 度	収入計画(予算)	収入実績	予算比	指定管理料
平成29年度	107,543,000 円	109,343,685 円	101.7%	86,188,000 円
平成30年度	113,427,000 円	109,578,769 円	96.0%	84,989,000 円
令和01年度	112,514,000 円	107,015,727 円	98.1%	89,345,000 円
前年比(率)		97.7%		105.1%

【妹背の里】

妹背の里は文化交流基地として、今日まで得た各種団体との事業連携の手応えを広域 視点で捉え、「夢発信」をキーワードに事業展開しました。

四季を通じて「さくら祭り・親子 de キャンプシリーズ・観月事業・Xmas イルミ」を実施しました。新規事業「親子 de シリーズ」については自然探求や野外活動への興味・関心を高め、デイキャンプの魅力を感じてもらうことを目的とし、「七夕・ハロウィン・Xmas・お正月」と四季シリーズで取り組みました。また、冬期園内を盛り上げるべく、ライオンズクラブの協力を得ながら最終年となるイルミ事業に取り組み、約1ヶ月の間に 4,500 人余りの来園をいただきました。

観月・イルミ事業については、次年度以降の継続発展に向け、課題整理と方向付けを 明確にし、主体的な行動をとっていく必要があると考えます。

CS 対応として、管理棟売店入口のドアスライド化や空調・LED 蛍光灯をリース更新とし HP 内ではバンガロー空室状況掲載に続いてテントサイト・日帰り BBQ 施設の空き状況も掲載することにより随時確認いただけます。

また、SNS を利用した情報発信に取り組み、自然発生的な拡散や今までのファン以外の新規見込みが期待され、高頻度で発信することにより一定のファン獲得につながるものと考えます。

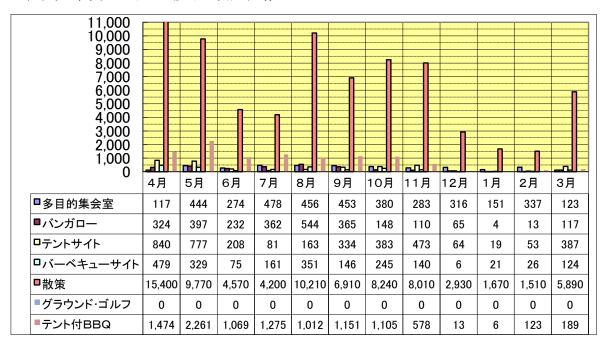
今般の新型コロナウイルス影響は、予約キャンセル多発・利用申込減など元年度収入減に大きく影響し、結果、実績として利用料が、9,061 千円: 前年比 96%・予算比 111%、振興事業収入 12,168 千円: 前年比 93%・予算比 104%となりました。

令和元年度 文化・レクリエーション振興事業

イベント名	実 施 日	延べ動員数
第 20 回 さくらライトアップまつり	3月21日~4月10日	13,290 名
大人の竹細工教室	春期•夏期•秋期•冬期	132 名
キャンドルナイトヨガ	5月25日・9月7日	92 名
親子 de 七タキャンプ	7月7日	14組48名
自然観察会	7月27日	5名
ふるさと竜王夏祭り	8月3日	4,000 名
彦根市少年リーダー研修	8月19日~20日	15 名
アウトドアクッキング	6 回	64 名
魚つかみチャレンジ	14 回	519 名
第 22 回観月と万葉の夕べ	9月28日	103名
親子 de ハロウィンキャンプ	10月27日	18組51名

イベント名	実 施 日	延べ動員数
2019 イモセルージョンライトアップ	11月30日~12月28日	4,571 名
点灯式	11月30日	3,000 名
親子 de クリスマスキャンプ	12月14日~15日	11組38名
Xmas イルミ妹背祭り	12月23日	1,000 名
親子 de お正月キャンプ	1月26日	12組38名

令和元年度 月別・施設別 利用人数



令和元年度 施設別 稼働状況

	稼動単位	総稼動単位数	利用稼動数	稼働率
会室	1日3単位	1,007	183	18.2%
バンガロー	1日10棟	3,370	309	9.2%
テントサイト	営業日数	336日	3,782人	1日当たり11.3人
バーベキュー	営業日数	336日	12,359人	1日当たり36.8人
グラウンド・ゴルフ	開催なし	_	_	_

年度施設利用人数

人数	集会室	バンガロー	テント	フリーサイト BBQ	テント付 BBQサイト	散策等	グラウンド・ ゴルフ	合 計
H27年度	2, 502	2, 864	2, 116	3, 919	13, 669	63, 145	1, 344	89, 559
H28年度	2, 636	2, 612	2, 125	8, 233	12, 829	75, 185	889	104, 509
H29年度	7, 859	2, 336	3, 169	3, 171	9, 895	94, 890	659	121, 979
H30年度	2, 232	2, 803	3, 855	2, 618	9, 790	90, 690	159	112, 147
R01年度	3, 812	2, 681	3, 782	2, 103	10, 256	79, 310	0	101, 944

【ドラゴンハット】

屋外スポーツ振興事業では、滋賀国スポの周知普及活動としてボルダリングエリアを設置し、3年目を迎え、休日やイベント日を中心に5,285名(昨年5,769名)の利用がありました。

今年度も、町教育委員会と「第2回竜王町ボルダリングチャレンジカップ」を共催し、参加者は 小学1~6年生 30名となり、昨年度の17名より大幅な増加となりました。

夢発信事業としては、「プロサッカー県人会カップ・MIO びわこ滋賀サッカー教室」を開催しましたが、昨年度まで開催していた「ドリーム野球教室」が選手の日程等の都合により実施できず、次年度は、実施に向け検討していきます。

これらの各種事業の運営には、多数の団体の協力のもと実施しており、特に町内青少年団体(竜中サッカー部・町サッカースポ少)のご支援には感謝しております。

施設運営は、毎年定期的なイベント利用があったものの、2月上旬からの「新型コロナウイルス感染症」により、3月以降の利用から自主事業も含めキャンセルが多く発生し、収入面に大きく影響しました。

次年度も収入面において大幅な減少が予想されるため、その状況を踏まえながら、支出削減 に取組むとともに、終息後は新たなイベントの誘致・獲得を目指します。

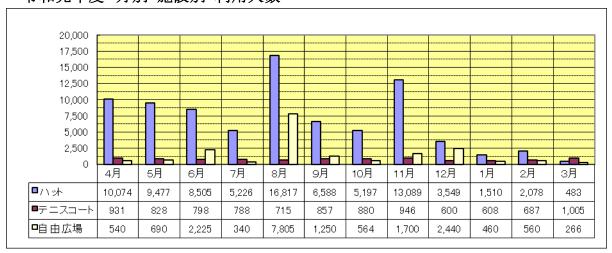
経年劣化による施設不具合が顕著になりつつあり、特に長年課題であった音響設備を竜王町において改修していただき、今後ご利用の皆様からの施設(音響)評価向上に期待します。

最後に、竜王町のランドマーク「ドラゴンハット」として安心してご利用いただける施設運営に 心がけていきます。

令和元年度 屋外スポーツ振興事業

大会・イベント・スクール名	実施日	チーム数	参加数
第20回 理事長杯少年 サッカー大会	7月27•28日	16 チーム	240人
第23回 竜王町長杯ソフトボール大会	9月 1日	8チーム	160人
第 4回 ドラゴンカップ少年サッカー大会	9月15日	8チーム	120人
第22回 竜王町長杯少年野球大会	11月2•3日	15チーム	225人
第10回 ドラゴンハットテニススクール生大会	11月10日	32組	63人
第22回 竜王町長杯少年サッカー大会	2月8・9・11日	32チーム	480人
MIOびわこ滋賀 夏休みサッカー教室	8月17日	8チーム	110人
第 3回 プロサッカー滋賀県人会カップ	12月14・15日	8チーム	100人
フリーマーケット in ドラゴンハット	6月22日	131区画	3,000人
テニススクール (4期・4コース・10 回)	火曜初中級·金曜上級	200回/年	2, 994人
/ ーハハ/ / (4州·41 / 八·10 回)	土曜初心者 A/B•中級	200回/平	2, 994八
ジュニアテニス初心者・初中級	火曜	80回/年	813人

令和元年度 月別・施設別 利用人数



令和元年度 施設別 稼働状況

	稼動単位	総稼動単位数	利用稼動数	稼働率	
ドラゴンハット	1日3単位	894	653	73.0%	
テニスコート	1日1面13単位 4面	14, 263	5, 700	40.0%	
自由広場	1日2単位	552	159	28.8%	

令和元年度 ドラゴンハット利用種目件数と人数

種目	件 数	利用人数	種 目	件 数	利用人数
サッカー	216 件	8,668 人	レクリエーション	4 件	671 人
ゲートボール	49 件	5, 105 人	フットサル	17 件	272 人
軟式野球	41 件	314 人	その他スポーツ	8 件	910 人
グラウンド・ゴルフ	34 件	4,307 人	サッカー大会	14 件	1,470 人
ソフトボール	23 件	1,626 人	ソフトボール大会	2 件	105 人
催し物	62 件	47, 353 人	少年野球大会	4 件	405 人
運動会	25 件	8,881 人	フリーマーケット	2 件	2,500 人
ゴルフ	9 件	6 人		件	人
			合 計	510 件	82, 593 人

年度別 施設別 利用人数

人数	ハット	テニスコート	自由広場	合 計	臨時駐車場
H28年度	138, 605	10, 143	16, 347	165, 095	5,940台
H29年度	113, 763	10, 754	23, 522	148, 039	3, 588台
H30年度	115, 157	9, 899	17, 791	142, 847	2, 286台
R01年度	82, 593	9, 643	18, 840	111, 076	1,969台

【スポーツセンター・ジム&スタジオ・ ふれあいプラザ】

令和元年度の事業展開として、昨年度同様に自主事業で一番の集客を得ているスイミングスクール生の更なる獲得を目指し最大限の受け入れ態勢を構築し、各曜日定員 120 名に設定し募集を実施しました。

結果、各期定員まで達せず定員割れとなりましたが、昨年度とほぼ同数の受講生 を 獲得することができましたが、今後少子化の影響等で減少することが見込まれま す。

スポーツセンターの自主事業収入は、前年比 96.8%、予算比 95.0%と減少しました。利用料収入においては、前年比 103.2%と増収しましたが、予算比 97.5%と若干予算額に届きませんでした。

要因として企業による定期的なドローン講習での利用で一定の収入はありましたが、一般利用の減少が要因であると考えられます。

スポーツジムにおいては、なかなか新規事業の開拓ができず、冬期に人気スクール ZUMBA (木曜コース)を新規開講するのみにとどまり、前年比 99.7%、予算比 88.6%と減収となりました。

利用料収入においては、前年比 111%、予算比 99.9%と現在は安定して利用者の確保ができているが、今後さらなる変化やアイデアが必要になってくると考えられます。

スポーツセンター及びジム&スタジオにおいての自主事業スクール関係ですが、現在外部講師の確保が難しくスクールの継続ができない状況になりつつあり、新たな外部 講師の確保等が緊急での案件となります。

受託事業として町健康診断受診者を対象に実施している「特定保健指導」も今年度は個別指導 42 名、集団指導 4 回の延べ 19 名の方を指導し、町民の健康維持に寄与できていると考えますが、この事業において来年度は未実施となることから収入減となります。

施設管理においては、竜王町より第2駐車場監視カメラを設置いただき、防犯面での向上が期待できます。

ソフト面においては、アルバイトを含め全職員に CPR&AED の訓練を実施し、プールでは水難救助、災害時を想定した避難誘導訓練、初期消火訓練などの消防訓練も実施し利用者が安心して利用いただけるように準備してまいりました。

今年度も、利用者の安心・安全を第一に施設保全に取り組み大きな事故なく1年を終えることができました。

令和元年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツセンター)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数	率							
			水		春	439	91. 5%							
スイミング	3歳~	400	木	各曜日	夏	443	92. 3%							
スクール	中学生	480	水・木・金・土	10 回/期	秋	454	94. 6%							
			土		冬	453	94. 4%							
					春	22	73. 3%							
ベビースイミング	3歳未満	30	木土	各曜日	夏	26	86. 7%							
スイミング	の成人側	30	土	10 回/期	秋	17	56. 7%							
					冬	20	66. 7%							
					春	16	53. 3%							
ウォーター	16歳	30	火 ·木	各曜日	夏	16	53. 3%							
エクササイズ	以上男女	30	木	10 回/期	秋	18	60.0%							
					冬	16	53. 3%							
	中高齢者を		水	各曜日 10 回/期	春	20	100.0%							
Enjoy	はじめ	20			夏	19	95. 0%							
ウォーキング	どなたでも				秋	22	110.0%							
					冬	20	100.0%							
	泳げない方を				春	29	120.8%							
Enjoy	はじめ	30	火	各曜日	夏	27	112. 5%							
スイム	どなたでも	00	金	金	金	金	金	金	金	金	10 回/期	秋	27	112. 5%
	2,872				冬	28	116. 7%							
							%							
スホ°ーツリス゛ム&	小3~	50	木	各曜日	夏	7	14. 0%							
トレーニンク゛	71.0	00	714	10 回/期	秋	6	12.0%							
					冬	6	12.0%							
短期	バタ足	30	不定	各 10 回			%							
スイミング	クロール	90	TIVE	程度	夏	13	43. 3%							
フリー スポーツ day	どなた	でも	火・土	年間 24 回 (月2回)	_	83	-							
特定保健指導		委託契約	ルア其べく		個別	42	_							
付足体度指导		安託失机	ルに左づく		集団	19	_							

令和元年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツジム)

令和元年度	L WEAR 2 ()	751 12 14	· / 1/100/3	興事業(スポー	774)	ı	
事業名	対象者	定員(人)	曜日	回数	期	受講数	率
					春	18	60.0%
Slow-Flow	一般女性		<i>.</i> /~	各曜日	夏	18	60.0%
ヨガ	(初中級)	30	火 水	10 回/期	秋	18	60.0%
				, ,,,	冬	15	50.0%
					春	22	73. 3%
			٠,٨٠	各曜日	夏	22	73. 3%
ピラティス	一般男女	30	火 木	10 回/期	秋	28	93. 3%
				[], //,	<u></u> 冬	23	76. 7%
					春	11	73. 3%
クラシック				各曜日	夏	11	73. 3%
バレエ(幼)	年少~年長	15	火	10 回/期	秋	11	73. 3%
					冬	11	73. 3%
クラシック					春	18	60. 0%
バレエ				各曜日	夏	19	63. 3%
(jr①•	小1~中3	30	火	火 10回/期	秋	20	66. 7%
jr②)					冬	20	66. 7%
		15	火	大 各曜日 火 10 回/期	春	11	73. 3%
クラシック	An. / Ld.				夏	11	73. 3%
バレエ	一般女性				秋	11	73. 3%
					冬	10	66. 7%
					春	13	43. 3%
初級	加田士	20		朝•夜	夏	14	46.7%
エアロビクス	一般男女	30	工	土 10回/期	秋	12	40.0%
					冬	11	36. 7%
					春	6	40.0%
やさしい	. 你 田 👉	1 =	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	各曜日	夏	6	40.0%
太極拳	一般男女	15	土	10 回/期	秋	5	33. 3%
					冬	5	33. 3%
					春	3	30.0%
楊名時健		10	<u> </u>	各曜日	夏	3	30.0%
康	一般男女	10	金	10 回/期	秋	3	30.0%
太極拳				冬	3	30.0%	
		15			春	11	73. 3%
キレイに	一般女性		-1.	各曜日	夏	11	73. 3%
なるヨガ	(初中級)		木	10 回/期	秋	10	66. 7%
					冬	10	66. 7%

令和元年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツジム)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数	率	
					春	12	80.0%	
energieyoga	一般女性	15	金	各曜日	夏	8	53. 3%	
energieyoga	(初中級)	10	<u> </u>	10 回/期	秋	8	53. 3%	
					冬	7	46. 7%	
					春	8	53. 3%	
ルーシー	一般男女	15	金	各曜日	夏	8	53. 3%	
ダットン		10	<u> 712.</u>	10 回/期	秋	7	46. 7%	
					冬	5	33. 3%	
			火·水		春	60	100.0%	
		60	土	各曜日	夏	67	111. 7%	
ZUMBA	一般男女	冬より	冬より	10 回/期	秋	68	113. 3%	
		75	木 追加	木	冬	69	92.0%	
					春	9	60.0%	
バレトン	一般男女	15	火	各曜日	夏	9	60.0%	
	一 <u></u>	10			10 回/期	秋	8	53. 3%
					冬	6	40.0%	
					春	15	50.0%	
D-STEP	Hiphop クラス	30	金	各曜日	夏	17	56. 7%	
ダンス	JAZZ クラス	30	ZIZ.	10 回/期	秋	19	63. 3%	
					冬	19	63. 3%	
					春	14	87. 5%	
長いきいき	特定高齢	16	水•金	特定高齢事	夏	14	87. 5%	
健康教室	健康教室 事業卒業生 1	10	八 並	業に準じる	秋	14	87. 5%	
					冬	14	87. 5%	
					4~6 月	65	72. 2%	
ジム利用	中学生以上	*		2 回/月	7~9 月	50	55. 6%	
講習会	一十十二人工	90		4 四/ 刀	10~12 月	47	52. 2%	
					1~3 月	62	68. 9%	

※ 1回15名×2回/月で3ヶ月として

令和元年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(岡屋ふれあいプラザ)

事業名	対象者	定員 (組)	曜日	回数	期	延べ組数	率
				2回	春	3	30.0%
ベビーマッサージ	2 か月 \sim	5	水	6回	夏	6	40.0%
マッサージ	1歳	ə	5 /	8回	秋	12	30.0%
				4回	冬	5	25.0%
				3回	春	3	20.0%
キッズ マッサージ	1歳~	_	جارہ	1回	夏	1	20.0%
マッサージ	1歳~ 3歳	5	5 水	0回	秋	0	0%
				1回	冬	1	20.0%

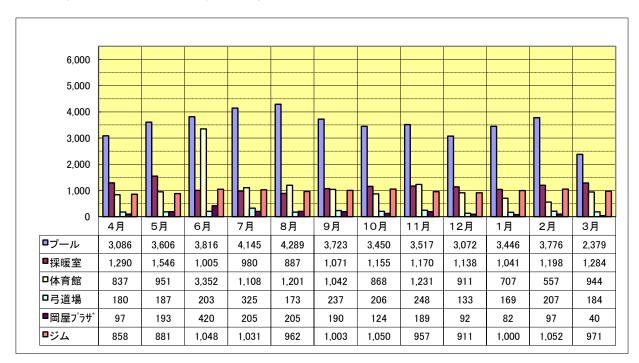
※前日までの完全予約制

事業名	対象者	定員	曜日	日程		延べ数	率
花見ウォーク	中高齢者	30	火~ 木		4月4日 4月6日	18	60. 0%
	山古縣北				春	14	93. 3%
Enjoy	中高齢者はじめ	15	金	各曜日	夏	12	80.0%
サイズ	どなたでも	10	並.	10 回/期	秋	12	80.0%
	こなにても				冬	10	66. 7%

令和元年度 施設別 稼働状況

	2001 100 100 100 100 100 100 100 100 100				
施設名	稼動単位	総稼動単位数	利用稼動数	利用人数	稼働率
体育館	1日3単位	906	495	13, 709	54.6%
弓道場	1日3単位	897	282	2, 452	31. 4%
岡屋プラザ	1日2単位	606	164	1, 934	27.1%
プール	日数	299		42, 305	141人/日
採暖室	日数	299		13, 765	46人/日
ジム	日数	299		11, 724	39人/日

令和元年度 月別・施設別 利用人数



年度別 施設別 利用者数

人数	プール	採暖室	体育館	弓道場	岡屋 プラザ	ジム	合計
平成28年度	38, 897	18, 750	14, 811	2, 410	1, 698	10, 813	87, 379
平成29年度	45, 306	16, 608	12, 989	2, 347	1, 766	11, 142	90, 158
平成30年度	43, 964	14, 796	15, 657	2, 266	1, 566	10, 986	89, 235
令和01年度	42, 305	13, 765	13, 709	2, 452	1, 934	11, 724	85, 889

【 研修センター (ふれあいセンター) 】

令和元年度の研修センター主催の「ふれあいフリーマーケット」は、予定4回中、天候不良による中止1回、「新型コロナウイルス感染症」拡大防止のためによる中止1回により、2回の開催になりました。 特に3月開催においては、「新型コロナ感染症」感染拡大が懸念される中、定数を上回る多数の応募をいただきましたが、出店者や来客者、そしてスタッフの安全を考えると、中止という判断をさせていただきました。

また次年度においても、感染拡大が長期化するようであれば開催は難しくなり、中止となることから収入確保が難しくなるため、これに代わる事業も検討していかなければならないと考えます。

(参考:令和2年4月12日開催は、3月からの申込みであり、中止)

文化系教室としては、「筆文字教室」・「ロボット教室」・「プログラミング教室」を開講しました。 「筆文字教室」は、気軽さ手軽さから主婦を対象に、年末にはクリスマスカード・年賀状に向けた作品作りを行い、「ロボット教室」は、自分で組立て、パソコンを使い自分でプログラミングをし、ロボットを動かすことで受講者はもちろんのこと、その保護者の方までが興味・関心を示していただき、親子で熱心に取組まれる教室となりました。

施設の管理運営においては、定期的な会議・研修利用はあったもののイベントや展示会利用は昨年より減少しました。

年明け以降は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業の中止・施設キャンセルで 大きく減収となりました。

◆新型コロナウイルス関係のキャンセル(~令和2年3月)

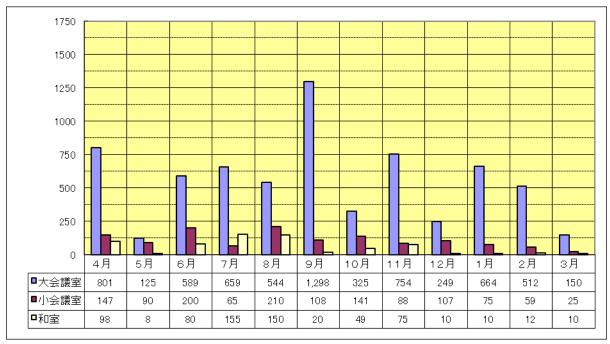
·施設 : 7件 297, 500円 ·事業 : 1件 125, 000円

令和元年度 文化・レクリエーション振興事業

イベント名	実施日	出店区画数	参加数
ふれあいフリーマーケット	4月14日(日)	105区画	雨天中止
	9月 7日(日)	93区画	約1,000人
	11月24日(祝)	108区画	約1,000人
	3月20日(祝)	112区画	コロナ中止

事業名	対象者	定員(人)	曜日	回数	受講数(人)	参加率
筆文字教室:前期(4月~9月)	一般	17	火	6回	38	37. 2%
筆文字教室:後期(11月~12月)	一般	17	火	4回	11	16. 1%
ロボット教室(4月~6月)	小4~6	12	土	4回	13	19. 1%
プログラミング教室(4月~7月)	小4~6	12	土	6回	63	87. 5%

月別・施設別 利用人数



令和元年度 施設別 稼働状況

	稼動単位	総稼動単位数	利用稼動数	稼働率
大会議室	1日3単位	903	250	27. 7%
小会議室	1日3単位	906	221	24. 4%
和室	1日3単位	903	121	13. 4%

令和元年度 利用形態別 利用状况

《利用形態》	《 利用件数 》	《 利用人数 》
会議•研修	88 件	2,802 人
展示会等	10 件	910 人
控え室・休憩	42 件	3, 100 人
食事	0 件	0 人
その他	60 件	1,850 人
合 計	200 件	8,662 人

年度別 施設別 利用人数

人数	大会議室	小会議室	和 室	合 計
H28年度	8, 481	2, 648	1, 171	12, 300
H29年度	8, 378	2, 290	1, 154	11, 822
H30年度	8, 335	1, 713	1,672	11, 720
R01年度	6, 670	1, 315	677	8, 662

【農村運動広場】

利用者は町内在住および町内企業勤務者であり、青少年の野球チームが休日及び 夜間に多く利用され、利用料収入616千円、前年比102%での増収となりました。

令和元年度 施設別 稼働状況

	稼動単位	総稼動単位数	利用稼動数	稼働率
農村運動広場	1日3単位	1,064	426	40.0%

